



さくら市立上松山小学校 令和6年度 学校だより

第20号

まつかぜ

令和7年2月4日発行 発行者 齋藤孝之



かんがえる子 なかよくする子 げんきな子

水と緑と心の豊かな上松山小学校

「さくら市20周年おめでとうウィーク」

令和7年は、「さくら市」が誕生して20周年となる記念の年です。上松山小学校では、1月27日（月）～31日（金）を「さくら市20周年おめでとうウィーク」として、いくつかの取り組みを行いました。その一つが、「さくら市の歌～願いこめた花～」の視聴です。「さくら市」の名前には、さくら市にはさくらの名所がたくさんあることから、「さくらの花のように美しいまちになってほしい」という願いが込められています。シンガーソングライターの河口恭吾さんが歌う「さくら市の歌」の歌詞にも、たくさんの想いが込められていて、きっと、子どもたちも自分たちの「さくら市」が、もっともっと好きになったのではないかと思います。また、「さくら市20周年おめでとうウィーク」では、29日（水）に学校長からの話、31日（金）には児童会主催の「さくら市クイズ&おめでとうメッセージ作り」を行いました。この中の「さくら市クイズ」は、3年生が総合的な学習の時間で学習してきたことを生かして問題を作ってくれたものです。「いちごだいふくで有名な京月さんでは、いちごだいふくを何年まえから作っているでしょうか」など、大人でも知らないような問題を作っておどろきました。学習したことを生かす機会にもなりました。さらに、おめでとうメッセージは、子どもたち一人一人が想いを込めて書いたものです。「えがおいっぱいさくら市（2年生）」「僕は今のさくら市が大好きです。これからも、僕の大好きなさくら市でいてください。（6年生）」などです。このメッセージは、みんなつなげて「上松山小のさくら市お祝いメッセージ」に仕上げます。2月14日（金）の授業参観の際には、保護者の皆様に見ただけのように準備しますので、ぜひご覧ください。



さくら市20周年 おめでとうウィーク特集

①「さくら市の歌」の放送

給食の時間に「さくら市の歌」を毎日放送しました。



②朝会での校長講話

上松山小学校の創立記念日にちなんだ本校の歴史と、さくら市の歴史と「さくら市」の名前に込められた願いについて話しました。



③クイズ大会&メッセージ作り

3年生の作ったクイズ大会の後、児童全員でおめでとうメッセージ作りをおこないました。思いのこもったメッセージを学年ごとに模造紙に貼ってお祝いしました。



学校保健委員会 1月22日(火)

保護者の皆様や学校医の先生方にお集まりいただき、学校保健委員会を実施しました。今回は「姿勢について考えよう」というテーマで、姿勢教育推進委員会の高山先生に「元気な体をつくる姿勢の話」の講話をいただきました。



4年生 福祉体験 1月15日(水)16日(木)

総合的な学習の時間の活動で、社会福祉協議会の方を講師にお迎えして、アイマスク(白杖)体験、車椅子体験、高齢者体験を行いました。



3年生 豆腐作り 1月15日(水)

総合的な学習の時間の活動です。春に種をまき、秋に収穫した大豆を使って、豆腐や湯葉づくりに挑戦しました。お豆腐作りの専門家の方をお招きして、おいしい豆腐や湯葉を作ることができました。



入学説明会 1月24日(金)

来年生の保護者の皆様を対象に「入学説明会」を実施しました。4月の入学式後から、新1年生が円滑に小学校生活を送ることができるよう、入学までに保護者の皆様をお願いしたいことをお知らせしたり、学校生活で使用する教材教具を購入したりしました。



校内読書週間 1月20日(月)～1月31日(金)

新しい年の初めとともに、「校内読書週間」が始まりました。校内読書週間の期間中に、図書委員会の子どもたちや図書室を中心に様々な取組を行っています。本が2冊借りられたり、上松っ子チャレンジ【必読書】に挑戦したりと内容が充実しています。この機会に本の楽しさを十分に味わって、本好きの子どもたちになってほしいですね。



▲図書室の入り口表示



▲図書委員会の子どもたちの「おすすめの本」コーナー



▲読書スタンプを集める子どもたちと図書室の様子

▼図書委員会の子どもたちによる「読み聞かせ」

